

V-TIC41

SHINANOYA PRESENTS AKIKO SAN BOOK SERIES



成人指定
For Adult Only



なあ

おい、祐一
ちよつと聞きたい
事があるんだが…

あ？

お前…

今夜も
やるのか？



だああ
とぼける
なっ

セックス
だよっ
交尾だよ
性交っ

デカイ
声でわめくな
馬鹿モノっ

なっ



ん？
何を？



ヤダっ
相沢くん
そののなの

そう言えば
水瀬さんと
同じ屋根
の下で…

お、お前
何を言ってるんだっ
おいらって
噂になってるでしょうがっ

で、
実際どう
なんだ？



違うよ
お母さん
とだよ

ヤ
ワ

だあつ
名雪くつ

寝言は
寝てから
言ってるねーっ

スワ

スワ

スワ

スワ



なあ…
祐ちゃん…

祐ちゃんって
呼ぶなっ

俺達、親友に
なってるからもう
何年になるかな…

お前とは
そんなに長く
ないぞ

祐
一

頼むっ
まぜて
くれっ

この
通りだっ

情けない奴
と思われても
この際構わんっ

おいっ
やめんか
バカタレ

イヤ……

案外悪い話し
ではないな……
ああ見えて秋子さん
……………
それに俺も名雪とやって
るから体裁悪いしな……

顔を上げろ
北川

一緒に
やろうじゃ
ないか兄弟っ

うわあい
やったあい
お兄ちゃんっ

お兄ちゃん
もヤメろ
ホモみたいだろっ

え？

祐一さん…
今何んと…？

たまには趣向を
変えて3人で
やろう、と言った

い、嫌ですよ
祐一さん以外の
男の人に
抱かれたくあり
ませんっ

おっい
何やっている
んだ北川っ
コッチ来いっ

バカっ
ここまで来て
恥ずかがって
いるんじゃないっ



どうも…
北川ですっ
よろしくお願
い
します…

あ、あの…

んまっ



ドキ

ホロッ

…了承…
祐一さんが
やりたいなら
…

ど、どうしよう
オッパイっ
オッパイだよっ

お、おい
祐一っ



思った通り
コイツ…
おもしれえ

お前も早く
脱げよ

おっ
おうよっ
脱ぐぞっ



どうだ北川
俺の秋子さんは
綺麗だろ…

はは、
はいっ

すめた

とっても
麗しゆうござい
ます秋子さんっ

もう…
祐一さんっ
てば…



北川君、
女は初めて？

ふふ…初めての女
がこんなおぼさん
でいいの？
でもよろしくね

ハイ、握手っ

なぐん
ちゃって



はひっ
よろしく
お願い
しますっ

ひぎっ



す…
すみません

触った
だけで射精
するか？
スゲーな…

い…いいのよ
北川君
気にしないで
ビックリした
けどね



えっ

もっ…？

あ…



泡みたいに
柔らかくて…
スベスベして…
気持ちいいっす

気を取り直して
おっぱい揉んで
みる…どうだ？

ああ…
秋子さんの
おっぱい…

んっ

吸って
みて…

ちゅっ

ちゅっ

甘い…

ちゅっ

お前
親父になる
のかっ

ええっ？

凄いだろ
母乳が出るんだぜ
俺の子を妊娠
しているからな

ちゅっ



いやあ

あっ

ちゅぽぽぽ
ちゅぽぽ



はああん
そ、そんなに
吸っちゃダメえ

ああ…
両方のオツパイ
同時に吸われる
なんて初めて…

ちゅぽぽ

ああ



スゴイ…
こんな若くて立派
なオチンチンを
2本も…



あああ
気持ちいいです
もう…
最高ですっ





どうだ北川…
イキそうか？



とっくに
限界モードだよ



ハイっ
イ、イクで
ありますっ

今のは流石に
キツかっただろ
3発めは
行けそうか？

だ、大丈夫
であります
軍曹殿っ
小生まだまだ
残弾があるで
ありますっ

ホラ、
秋子さんが
お待ちかねだ
もうトロトロ

ヤダ…
恥ずかしい…

こ、これが
秋子さんの
……

くん

くん

なんとも
言えないイイ
臭いがしますよ

ちよっ

だ、誰も
感想なんて聞いて
ません…やめてっ

ちよ、ちよっと
臭いなんて嗅いじゃ
ダメっ

ひ
やああ

ああっ

そんなとこ
吸っちゃ…
ダメっ



…すごく
エッチな
味がします

だから
感想なんて
言わないで
くださいっ

コイツ…
俺の知らない
秋子さんの
攻め方を…



挿入しますよ
秋子さん…

あれ？…あれ
…入らない
…

んっ

違う…そこ
じゃない…
もっと上…
あっそっち
じゃないっ

す、
すみません

あっああ

ぬる、ぬる、
ぬる、ぬる、
たろ、
ちゅるちゅる

はあっ
気持ちいいっ

秋子さんの中
がこんなに
気持ちいいなんて

やっん
あっあ

はあっ
はあっ

本当に
エッチだなあ
秋子さんは…

祐一さんの…
祐一さんの
オチンチン

はいはい
どーぞ

んふっ
んんっ

お口に
頂戴っ

ズン

ズン



はあ

はあ

ああっ
まだダメっ
祐一さん
替わってっ

あはっ凄いいーっ
祐一さんっ
ああっ祐一さん激し
過ぎるーっ

はああ
やっぱり
祐一さん
が最高
ですっ

ああああっ
イクっイクっ
——っ

ホカーン

スゴい
なあ…

あっ
あああっ

ひゅん

びゅん
びゅん

がっ
がっ

がっ
がっ

がっ
がっ

はあ

はあ

はあ

あとがき

私の足を
よナメなさい

こんにちは、YAMAです。今年は秋に新刊を出していないので、夏コミ以来の新刊になります。今回は前回の続きでは有りません。ポテ腹になる前の秋子さんまで話しを戻しております。北川を使いましたが…祐一以外のキャラに秋子さんをやらせてしまうのは、断腸の思いでした。描いてて何度も描き直そうと思ってしまいました。お陰で、内容のつながりが悪いかと思えます。

さて、今回の話し、描こうと思っていた内容の半分くらいしか描けませんでした。次回作がこの続きになるとも限りませんので、ちょっと解説しますと…5Pで祐一が「ああ見えて秋子さん……」と言葉を濁してますが、ここは「秋子さん **D S** だから…」になります。祐一の前では優しくてかわいいママンですが、その根底にあるトス黒い魔性に祐一は気付いているんです。そしてショタっぽい北川をその生替にする事で性生活のバランスを取ろうと言う魂胆。

北川に会ってちょっとときめいた感じの秋子さん…これは魔性の本能の目覚めってやつで、その後調子付いて秋子さんを攻めた北川には**D S**秋子の猛烈な仕置きが待っています。

次の秋子さん新刊は夏になりますが、この話し…続き見たいですか??





奥付

誌名：V-TIC41

発行：信濃屋

発行日：2007年12月31日

執筆：YAMA

連絡先メールアドレス：yama@ueda.ne.jp

信濃屋サイト：<http://www.ueda.ne.jp/~yama/>

印刷：サンライズパブリケーション株式会社

V-TIC41

SHINANOYA PRESENTS AKIKO SAN BOOK SERIES



成人指定
For Adult Only